

令和２年度 第１回多治見市地域包括支援センター運営協議会議事録

日 時：令和２年７月３１日（金）

13:30～15:00

場 所：多治見市役所駅北庁舎４階大ホール

出席： 加藤英治委員、後藤達彦委員、小林日出世委員、櫻井きよみ委員、
篠田征子委員、関口由紀子委員、高野一委員、長江一鶴代委員、
山中利仁委員（アウエオ順）
欠席 山田隆司委員

事務局

福祉部：鈴木部長

高齢福祉課：山崎課長、三宅 GL、宮上 GL、加藤 GL、野呂、今井、渡辺

社会福祉協議会 地域福祉課：高木課長

太平地域包括支援センター：国立

滝呂地域包括支援センター：高橋

南姫地域包括支援センター：近藤

笠原地域包括支援センター：関谷

精華地域包括支援センター：森

北栄地域包括支援センター：棚瀬

事務局

私は高齢福祉課長でございます。本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。ただ今より令和２年度第１回多治見市地域包括支援センター運営協議会を開催いたします。開催にあたりまして、福祉部長よりご挨拶を申し上げます。

部長

ただいま紹介いただきました福祉部長と申します。この４月に福祉部長を背任しまして着任いたしました。これからお世話になりますのでよろしくお願いいたします。この第１回の地域包括支援センターの運営会議ということでお集まりいただきましてありがとうございます。みなさまには日頃から福祉行政にご支援、ご協力賜り御礼を申し上げます。この会議につきましては再任という方もいらっしゃると思いますが、令和２年度の４月から２年間、新たな任期ということで、みなさまにはお世話になりますのでよろしくお願いいたします。今年は３月以降新型コロナウイルスということで、今まで経験したことのない状況になっております。そういった中で予防は大変ではございますが感染予防対策をしっかりしてすすめて参りたいと思います。

地域包括支援センターの運営協議会ですが、介護保険法に基づきます地域包括支援センターをどうやって運営するかということでご協議いただいております。介護保険制度につきましては、来年度から第８期の計画ということで、今年度、見直し作業をすすめているところでございます。その中で地域包括ケアシステムの充実強化ということは次の課題になってくると思います。その地域包括ケアシステムの中心になるのが地域包括支援センターの運営とっております。非常に重要な部分をしめているということで、みなさまのあ

	たたかいご意見、ご協議いただいてすすめていければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。 では、資料の確認をさせていただきます。事前に配付いただいております資料は、資料 A・B、資料 1～6、認知症高齢者等みまもりシール交付事業ちらしとなっております。資料 4 につきましては修正させていただきました。本日、差し替え資料 3 を机上に置いてあります。あと、それぞれの会のレジメと追加資料の 7、あと介護サービス事業所一覧についても机上に置いてありますのでご確認いただきますようお願いいたします。 委員委嘱後はじめての会議となりますので、委員のみなさまから自己紹介をお願いしたいと思います。 —自己紹介— 事務局側の自己紹介をさせていただきます。 —事務局自己紹介— 本日は委員委嘱後はじめての会議でございますので、多治見市地域包括支援センター運営協議会設置要綱第 5 条の規定により、会長副会長の選出をお願いしたいと思います。委員の中から互選するとなっておりますが、どなたか推薦はございませんでしょうか。事務局一任ということでよろしければ、事務局に案がありますので、発表させていただきます。会長に本日欠席ですが山田委員、前副会長に後藤医院にお願いしたいと思います。いかがでしょうか。
委員 事務局	異議なし 山田委員に会長、後藤委員に副会長をお願い致します。なお、山田委員には予め内諾の方を頂戴しております。それでは、これからの進行は会長本人が欠席でございますので、副会長の後藤委員にお願いしたいと思います。 なお、本日の議事録につきましては、事務局で取りまとめの上、委員の皆様にご確認いただき委員名は公表せずホームページ上で公開させていただきます。よろしくお願いいたします。 —事務局自己紹介— それでは、ここからの進行は会長にお願いします。 なお、本日の会議の議事録につきましては、事務局で取りまとめの上、委員の皆様にご確認いただき委員名は公表せずホームページ上で公開させていただきます。よろしくお願いいたします。
会長代理	あいさつ これより議題に入ります。議題 1. 令和元年度事業報告及び収支決算報告について、事務局より説明をお願いします。
事務局	— 事務局説明— 各包括支援センターより事業報告（資料 1－1～2 基づいて説明） 認知症地域支援推進員活動報告（資料 1－3 基づいて説明） 認知症初期集中支援事業チーム活動状況（資料 1－4 基づいて説明）
会長代理	事務局の説明について、何かご質問やご意見はありませんか。 各包括支援センターはいろいろお褒めをいただいて頑張っていると思います。医師会でレクチャーしていただいたが、ああいう取り組みを、自分たちの枠組み以外で、一歩踏み出して、自分の組織の宣伝をしてください。恥ずかしがらず、ためらわず。 次に、収支決算報告について、事務局より説明をお願いします。

事務局	— 事務局説明—
会長代理	収支決算報告（資料2に基づいて各法人より説明） 事務局の説明について、何かご質問やご意見はありませんか。 この報告は3月までですか。
事務局	はい。
会長代理	太平地域包括支援センターと笠原地域包括支援センターは赤字ということですか。社協の4包括で補填し合っているということですね。
事務局	はい。
会長代理	北栄は726万円黒字ということですね。開設して何年目ですか。
事務局	開設して2年半、3職種のみでやってきました。法人に増員の希望を伝え、今年度、看護師（プランナー）の採用を法人が決めました。
会長代理	いろいろなところに、新型コロナウイルス感染症の悪影響が出ると思いますので、介護予防教室なり、認知症にしても、新しいかたちで、正しくおそれて対応していかなければいけないと思います。介護のところでも、みんなバリアを設けてふれあいも出来なくなっているの、認知症の憎悪因子になっていると言われ出しています。 きっと事業収入は減るのですね。
事務局	資料1-1の裏面の加算事業が4～5月は出来ていません。
会長代理	基本の受託金額はあるということですね。
事務局	はい。
会長代理	コロナの中で人のふれあいをどうやっていくかということを、今後よろしくお願いいたします。
事務局	コロナの中で新しい生活様式とか言われています。今までのサロンであるとかで得られた、生活の中の喜びとか楽しみをどうやって引き継いでいくかがすごく大きな課題であって、我々は試行錯誤していかなければならないと思っています。引き続きみなさま方にはアイデアをいただき頑張ってくださいと思っていますので、なんとかあきらめずにやっていただけるように思います。
委員	0円という計上は、どこかで間に合わせているということによろしいですか。
事務局	計上する枠が法人ごとで違いがあるかと思います。
委員	北栄包括ですが、今年度から人を増やして拡充すると伺い、収支の差額分は法人の収入になるということによろしいのでしょうか。市に返したということはないですね。
事務局	北栄包括につきましては、仕様に書かれている内容をしっかりやっていただいていると考えておりますので、今、委員がおっしゃられたように、一人少ない中で何とか頑張ってやりくりしながらかなり時間外などされていたのではないかという気はします。何とか頑張って耐えて来られたと理解しております。少し人が増えますので、さらにプラスαの活動が今後出来るのではないかと期待しております。
委員	少ない人員で頑張って収益を上げていこうという方向ではないですね。
事務局	これで収益を上げていくというような意識は当然、法人様も持っていらっしゃると思います。これで収益を上げるというよりは、やっている内容をより充実化していくにはどうしたらいいかというように考えていただいていると思います。
会長代理	事業報告及び収支決算報告について終了します。

	それでは、次の議題に入ります。議題2. 令和元年度地域包括支援センターの評価について、事務局から説明をお願いします。 — 事務局説明 — 評価方法変更点と評価について説明（資料3・4に基づいて説明）
事務局	
会長代理	評価結果について勘案して各包括より1分間コメントをしてください。
事務局	（太平包括）モニタリングの結果をケアプランに結び付けることは課題で、一層の努力をしてまいりたいと思います。 （滝呂包括）施設の的に事務室の隣りを相談室として使用している点について、法人や市と相談して対応していきたいと思います。その他の項目、相談件数や介護予防教室を高く評価していただきました。
会長代理	自己評価はセンターのみんなで決めましたか
事務局	みんなでミーティングをして決めました。 （南姫包括）自己評価が低くなりました。◎をつけていただいた箇所があったのでうれしく思います。今年度はしっかりした自己評価をしていきたいと思います。 （笠原包括）高く評価をしていただいたと思います。チーム4人で頑張っていきたいと思います。 （精華包括）医療機関と連携をとっていることを評価していただきうれしく思っています。 （北栄包括）開設して2年半、資格要件のある3職種が欠けることなくきました。もし何かあった時に代われる人員をと法人に希望し、看護師のプランナーが入ってくれたので欠員が出来た時にも対応していきたいと思います。評価にある、潜在している要支援者の対策を希望するということばを真摯に受け止めたいと思います。
会長代理	評価は参考になりましたか
事務局	（北栄包括）はい。自己評価で◎をたくさんつけてしまい気が引けるころがあったが、外部評価をみると◎をいただいているところもあり、それはうれしく思っております。
会長代理	事業所は研鑽として自己反省したり、外部評価を受けて努力していますが、何かおことばをお願いします。
委員	少ない人数でこれだけたくさんの事業をこなしてみえるので、頭が下がる思いでいっぱいです。さらにこれから、◎に向けて活動しなくてはならないということで、プレッシャーや責任感が大きいと思いますが体に気を付けて頑張ってくださいと思います。
委員	みなさん、特色がある取り組みをされているのがわかりましたので、しっかりよく見ていきたいと思います。保健所の研修会に出ていただいております、精神保健の家族とかについて包括のお世話になることがありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。
委員	各センターの1年間の事業について7分の話を書いて◎○△をつける、全く知らない私みたいな者が評価できるはずがないと正直思いました。センターのみなさんは1年間本当に頑張っているのを見て、そんな頑張っているのをどう評価したらよいだろうと思いながらつけました。各センターがつけた自己評価を尊重しながらほぼ同じにつけたというのが正直なところです。私たちが仕様書をつくって1年間、活動の姿を見てみたのならば評価できるのですが、そんなこともしないのに市から評価してくださいと言われても、正直

会長代理
事務局

言って評価しようがないというのが感想です。本当なら、クライアントは高齢福祉課で、1年間、活動をみてみえますので、各センターと話をしながら評価したものを委員に出して、私たち委員の前でそのやり取りを聞きながら評価するというのでないと、評価できないというのが私の感想です。

評価をやらなければいけない行政上の取り決めはあるのですか。

第3者による適切な評価が必要というのは決まっておりますので評価をするのですが、今、意見をいただいたように、各地域包括支援センターに自己評価をしていただいて、それに基づいて、いきなり委員のみなさまに評価してくださいというかたちをとったのですが、たとえば自己評価をふまえて事務局案として、ひとつひとつの項目ではなく全体の大きな項目である「基本事項」であるとか、「総合相談事業」とか、このひと枠ごとに評価の事務局案を示して、こういう点がよかったと思いますがいかがでしょうかという聞き方で委員のみなさまに評価をしていただくのも一つの方法かと思いましたので、今後の参考にさせていただきたいと思います。

委員

ケアマネジャーとして、いつも困難事例にぶつかるのと包括に電話をして助けていただいています。一番有難いと思うのが、私たちは介護が必要な方が中心の介護サービスの調整ですが、家族の問題であるとかを相談されると、包括に地域の資源、いろんなサービスとか、地域の人の資源というのを教えていただいて繋げていただいたり、間に入っていただいたりしています。

私たちはサービス事業所とかの調整は得意ですが、地域との調整がなかなかスムーズにいかないのも、これからも助けていただきたいですし、人財育成とかも活動していただいているので、そういったところでより深く手伝っていただける方を増していただければ有難いなあとと思います。

委員

グループホームや小規模多機能も外部評価があり、その前に自己評価をします。関わってくださっている包括のことはわりと分かるが、他の包括のことは分からない。自分の評価のことは正直に書かれていることを思うと、今回その通りに◎をつけさせてもらいました。細かく説明されたこと、書かれたことを参考にして良いところを書かせてもらいました。包括に相談する時は頼り切って相談させてもらっていますので、これからは頑張ってくださいと思います。

会長代理
委員
事務局

〇〇の評価はは妥当性があると評価されているのですね。

はい。

頂いた評価をもとに話し合い改善に努めたいと思います。来年の評価方法を考えたいと思っています。

会長代理

令和元年度地域包括支援センターの評価について終了します。

それでは、次の議題に入ります。議題3. その他、介護予防マネジメント業務再委託契約事業所について、事務局から説明をお願いします。

事務局

— 事務局説明—

令和2年度介護予防ケアマネジメント業務再委託契約事業所一覧（資料5に基づいて事務局より説明）

会長代理
事務局

次に、地域ケア会議について、事務局から説明をお願いします。

— 事務局説明—

多治見市の地域ケア会議について（資料7に基づいて事務局より説明）

会長代理

次に、認知症高齢者等みまもりシール交付事業について、事務局から説明をお願いします。

事務局	— 事務局説明—
会長代理	認知症高齢者等みまもりシール交付事業ちらしに基づいて事務局より説明
事務局	シールはいくつもらえますか。
会長代理	服に貼るタイプ 30 枚と杖とかに貼るシールタイプ 10 枚の 1 人計 40 枚です。
事務局	自己負担 500 円です。
	悪用されるようなことはないですか。
	個人情報が入っておりません。
会長代理	個人を特定されないということですか。
事務局	かざすと個人の特徴、どのように声かけすればいいのか注意してほしいことが入っています。
会長代理	デモはしましたか。
事務局	ケアマネジャーなどを対象に説明会を実施しました。
会長代理	これをもちまして、第 1 回 地域包括支援センター運営協議会を終了します。